

R 2年度 事業報告

社会福祉法人 ミルトス会

令和2年度における当法人並びに各事業所の事業報告は、次のとおりである。

1, 法人全体について

(1) 令和2年度当法人理事会・評議員会審議事項等について

1) 理事会

①第 172 回理事会 (R2,5,31)

「平成 31 年度 (令和 1 年度) 事業報告・事業報告の附属明細書及び監事監査報告の件」

「平成 31 年度 (令和 1 年度) 計算関係書類・財産目録及び監事監査報告の件」

「駿東学園浄化槽及び浄化槽周辺整備工事に係る実施要項制定の件」

「定時評議員会の招集の件」

「報告事項」

(1) 理事長の職務執行状況 (理事長専決事項を含む) の報告について

(R2, 3, 6~R2, 5, 7)

②第 173 回理事会 (R2,9,12) ~コロナ禍により決議の省略による

「駿東学園浄化槽及び浄化槽周辺整備工事の件」

(1) 予算書の変更について

(2) 施設整備積立金取崩額の変更について

「令和 2 年度駿東学園拠点区分第 1 次補正予算書の件」

③第 174 回理事会 (R2,11,14)

「駿東学園浄化槽及び浄化槽周辺整備工事の件」

(1) 予算書の変更について

(2) 施設整備積立金取崩予算額の変更について

「令和 2 年度駿東学園拠点区分第 2 次補正予算書の件」

「令和 2 年度定期監事監査における指摘事項の是正・改善状況の件」

「ミルトス会就業規則及び育児・介護休業等に関する規程の一部改定の件」

「社会福祉法人ミルトス会経理規程細則の一部改定の件」

「任期満了に伴う次期社会福祉法人ミルトス会評議員選任・解任委員の選任の件」

「任期満了に伴う社会福祉法人ミルトス会評議員選任・解任委員に推薦する次期評議員候補者の件」

「社会福祉法人ミルトス会評議員選任・解任委員会の開催の件」

「報告事項」

(1) 理事長の職務執行状況 (理事長専決事項を含む) の報告について

(R1, 5, 8～R1, 10, 16)

(2) 駿東学園浄化槽及び浄化槽周辺整備工事に係る入札の結果等について

- ①本事業の入札結果について
- ②落札業者と工事請負契約について
- ③工事監理業務委託契約について

④第 175 回理事会 (R3.3.28)

- 「令和 2 年度駿東学園拠点区分第 3 次補正予算書の件」
 - 「令和 3 年度ミルトス会及び各事業所事業計画の件」
 - 「令和 3 年度駿東学園拠点区分当初予算書の件」
 - 「社会福祉法人ミルトス会職員給与規程、パートタイム職員給与の取り扱いの一部改定の件」
 - 「社会福祉法人ミルトス会経理規程細則の一部改定の件」
 - 「社会福祉法人ミルトス会地震防災規程の一部改定の件」
 - 「ミルトス会各事業所運営規程の一部改定の件」
 - 「個人目標に対する考課規程の一部改定の件」
 - 「改正社会福祉法第 45 条の 22 の 2 関係に係る補償契約の内容の決定並びに補償契約締結に伴う理事長の利益相反取引の件」
 - 「改正社会福祉法第 45 条の 22 の 3 関係に係る保険契約の内容の決定の件」
 - 「」
 - 「法人各事業所管理者等及び施設長等の定年の件」
 - 「評議員選任・解任委員会開催の件」
 - 「報告事項」
 - (1)駿東学園浄化槽及び浄化槽周辺整備工事に係る報告について
 - (2)令和 3 年度監事監査実施計画の件
 - (3)理事長の職務執行状況（理事長専決事項を含む）の報告について
- (R2, 10, 17～R3, 3, 5)

2) 評議員会

- ①第 72 回評議員会 (R2,6,17) ～コロナ禍により決議の省略による
 - 「決議事項」
 - 「平成 31 年度（令和 1 年度）計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認の件」
 - 「報告事項」
 - 「平成 31 年度（令和 1 年度）事業報告について」

(2) 監事監査について

監査は、業務及び会計監査を期中と決算時に監事のための監査チェックマニユ

アル等に則り実施した。

① 業務監査実施日

決算監査：令和2年5月13日 期中監査：令和2年10月27日

② 会計監査実施日

決算監査：令和2年5月18日 期中監査：令和2年10月27日

③ 監事意見

監事からは、期中監査及び決算監査において、会計に関する各事項は適正に処理されている旨の意見をいただいた。業務に関しては期中監査において、職員自己評価の評価基準の見直し、及び誤薬事故に関して、対策の追求についての指摘を受けた。また、新型コロナウイルス感染予防対策について引き続き徹底を図るよう要請を受けた。

(3) 静岡県等の指導監査、立入等関係について

今年度は、指導監査、立入等関係についてはなかった。

(4) 登記関係について

① 資産の総額の登記：令和2年6月19日登記

(5) 情報公開について

改正社会福祉法に従い、財務諸表等電子開示システム、法人ホームページ・法人季刊誌並びに法人事務所に開示書類を公開並びに備え置きした。また、障害福祉サービス等情報公表制度に従い、障害福祉サービス等情報公表システムに登録した。

(6) 法人全体の主な事業計画についての実績

- 1) 「経営組織のガバナンスの強化」「事業運営の透明性の向上」「財務規律の強化」「地域における公益的な取組」を法人役員の相互牽制の元、継続して行なっていく。「地域における公益的な取組」としては、現在実施している取組を令和2年度も行なっていく。(計画)

* 社会福祉法第59条等の規定に基づき所轄庁に届け出る書類を令和2年6月23日に静岡県へ提出した。

* 「障害福祉サービス等情報公表システム」事業所情報届出が令和2年7月10日に承認された。登録事業所名：駿東学園（施設入所支援、生活介護）、短期入所駿東学園、クララ寮、駿東学園相談サポートセンターなど

* 令和1年度福祉・介護職員処遇改善加算及び福祉・介護職員等特定処遇改善加算に係る実績報告を令和2年7月23日に静岡県へ提出した。

* 明倫地域まちづくり推進協議会（旧称：明倫地域金太郎計画推進協議会）活動については、新型コロナウイルス感染対策のため活動自粛を継続してきたため、打ち合わせ会議への参画に留まっていたが、参画可能な範囲を考慮して、11月5日にさつまいも掘りに参加した。

2) 利用者支援においては、人権並びに権利擁護の視点を大切した意思決定支援をより明確に反映させた個別支援計画の策定により、自己決定が少しでも多くできるような充

実した生活を送ることができるよう実践をしていく。

①個別支援計画（意思決定支援計画を含む）の充実と実践。（計画）

- * 個別支援計画に則り、個別に実施し、手洗い等衛生面に重点をおいた支援をした。
- * 「前期の個別支援計画の評価並びに後期の個別支援計画の説明」、及び「令和 2 年度後期個別支援計画の評価並びに令和 3 年度前期個別支援計画の説明」について、いずれも新型コロナウイルス感染防止に配慮して保護者等の来園並びに対面形式での説明を避けるため、関係資料を郵送で確認していただく形で行なった。資料には「同意書」と併せて、「個別支援意向確認書」を同封し、必要なご要望等を返送していただく形で行なった。

②高齢化に伴う体力・機能低下予防に努める。（計画）

- * 個別支援計画に則り、個別に実施し、手洗い等衛生面に重点をおいた支援をした。
- * 理学療法士によるリハビリについては新型コロナ感染対策のため来園を自粛してきたが、地域の感染状況を勘案して再開と自粛を繰り返し、実施を見合わせるが多かった。

③新たに利用者満足度調査を行ない、課題等の発見に努める。（計画）

- * 利用者及び保護者満足度調査を 6 月に調査票を郵送して回答をいただいた。抽出した課題についてはサービス管理責任者が取りまとめ、職員会議において改善事項を提示し、職員に周知を図った。

3) 「働き方改革を推進するための関連法律の整備に関する法律」における時間外労働の上限規制の導入等につき、社会保険労務士と連携し対応する。（計画）

- * 新型コロナウイルス感染予防対策に係る、職員の業務におけるリスク対応について、顧問弁護士、社会保険労務士に相談した。
- * 労務管理に係る事項について相談するなど、随時社会保険労務士に助言指導をいただき対応してきた。時間外労働時間の上限規制の導入、同一労働・同一賃金、については現状問題になる状況にないことを確認することができた。

4) 南海トラフ巨大地震や富士山噴火に対する当法人の対策と小山町の計画とのすり合わせ等の協議を行い具体的な福祉避難所の運営につなげる計画を策定する。併せて、福祉避難所としての新たな車両進入路についても小山町と協議を進めていく。（計画）

- * 新型コロナウイルス感染状況により、小山町との災害対策に関する具体的連携を図る取組が滞っていたが、2 月 22 日に小山町住民福祉課にコンタクトをとり、新年度に入ってから進めていくことを確認した。新たな進入路の確保に向けた話し合い等もこの期間は実施できなかった。

5) 人材確保と育成については、これまでの取組を基に研修計画とリンクさせた体系化したものを作成する。（計画）

- * 昨年度の研修実績を基に、研修内容と各職員の階層や業務に照らして各研修を評価し、実務に反映させ資質の向上を目指した研修計画を作成した。
- しかし、外部研修については新型コロナウイルス感染防止のため、研修そのものが中

止になり、案内のあった WEB 研修については参加した。

*園内研修では、新任職員研修を計画に沿って実施したほか、新型コロナウイルス感染防止対策に関する研修を随時実施した。

*新型コロナウイルス対策に関して、小山町社会福祉協議会主催のおやま福祉介護アライアンス・ネットワークにおける小山町事業者連絡会（令和2年7月3日）、小山町介護事業者連絡会（令和2年8月2日）に参画して情報交換を行ない、県知的障害者福祉協会、近隣事業所等との連携により情報を得ながら対策の構築を図り、感染対策に係る園内研修を通して職員への周知徹底を図るよう努めた。

*人材確保については、感染予防対策のため、面接等を園内の生活区域ではない場所を利用し、見学を含めてリモートにより行なう形で進めてきた。

6) 日常的な財務・会計面においては、財務分析を行いながら安定した収入が得られるよう努める。(計画)

*日常的な財務・会計面については、塩崎公認会計士・税理士に指導助言をいただきながら経理規程等に則り行なった。

*財務分析については毎月、事務担当より、収入については自立支援給付費収益が、支出については事業費支出、事務費支出が会計責任者に提出された。

*利用者の入所についての確認を毎月実施している。入所利用者の確保については、見学等を行ない体験利用など計画、実施したが、新型コロナ感染状況のあおりを受け、取組を中断せざるを得ない状況もあった。しかし、2月後半になり感染状況に落ち着きが見られたことから体験利用等を再開し、3月24日に1名の入所につながった。

7) 財務面の分析を基にした中長期経営計画を作成する。(計画)

*今年度は、新型コロナウイルス感染対策を求められる状況、先の見通しが見えない状況が続き、感染対策に必要な「感染防止設備、備品の購入」、「新しい生活様式の構築」などを整えてくることができた。中長期経営計画の作成には至らなかった。

2. 各事業所について

各事業については、当法人の定款に定めてある各社会福祉事業（以下参照）の経営は、「平和」「安息」「家庭」を理念とし、利用者さん並びにそのご家族に安心をもっていただき、幸せや豊かさを感じていただける支援を生活プログラム（事業計画）に則り実施した。

定款記載事業	サービスの種類	事業名
(1)第一種社会福祉事業		
障害者支援施設の経営	障害者支援施設（施設入所支援、生活介護）	駿東学園
(2)第二種社会福祉事業		
・障害福祉サービス事業の経営	共同生活援助	クララ寮
	短期入所	短期入所 駿東学園

・地域活動支援センターの経営	地域活動支援センター	駿東学園地域活動支援センターこでまり
・特定相談支援事業の経営	特定相談支援事業	駿東学園相談サポートセンターなでしこ
(3)定款に記載のない小規模事業	日中一時支援事業	駿東学園日中一時支援事業

(1) 利用者状況について (R3,3,31 現在)

①各事業所利用実績 (全事業所)

事業所		項目	定員 (人)	現員 (利用者数)(人)	開所日・ 営業日(日)	利用者延人数 /年 (人)	利用者/日 (人)
駿東学園	施設入所支援		60	53 (-2)	365 (-1)	18,631 (-154)	51.0 (-0.3)
	生活介護		60	53 (-1)	261 (-1)	13,145 (-59)	50.4 (±0)
短期入所			4	6 (-15)	365 (-1)	371 (-68)	1.0 (±0)
クララ寮			5	4 (±0)	361 (-3)	1,437 (+8)	4.0 (±0)
こでまり			15	19 (-2)	253 (-2)	2,139 (-18)	8.5 (±0)
日中一時支援事業			3	7 (+1)	365 (-1)	49 (-19)	0.1 (-0.1)
相談支援事業	基本相談			53 (-2)	246 (+3)	667 (-200)	2.7 (-0.9)
	計画相談			106 (+1)	246 (+3)	346 (+20)	1.4 (+0.1)

注：() は、前年比

②各事業所利用者平均支援区分 (全事業所)

事業所	駿東学園	短期入所	クララ寮	こでまり	日中一時
支援区分	5.6	4.7	4.3	4.6	—

③各事業所年齢構成 (全事業所)

単位：人 注：()は女性

事業所	年齢							
	20以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～
駿東学園	0	3 (1)	3 (2)	6 (4)	15 (6)	16 (9)	9 (5)	1 (0)
短期入所	0	3 (2)	2 (1)	1 (1)	0	0	0	0
クララ寮	0	0	0	1 (0)	0	2 (1)	1 (1)	0
こでまり	1	8 (3)	3 (3)	3 (1)	1 (0)	2 (1)	1 (1)	0

日中一時	5 (3)	1 (1)	0	1 (0)	0	0	0	0
------	-------	-------	---	-------	---	---	---	---

④各事業所平均年齢（全事業所） 単位：歳

事業所 性別	駿東学園	短期入所	クララ寮	こでまり	日中一時
男性	57.4	34.0	56.0	35.5	28.5
女性	56.2	32.0	68.0	40.6	17.2
全体	56.8	32.6	62.0	37.9	20.4

⑤利用者の入院状況

（駿東学園）

・入院した利用者数 7名

（入院状況内訳）

単位：日

科	内科	脳外科	皮膚科	整形	精神科	リハビリ	合計
延べ日数	228	8	51	15	306	101	708

（クララ寮）

・入院した利用者数 0名

⑥駿東学園・クララ寮利用者の帰省状況

今年度は新型コロナ感染状況により当初予定していた帰省期間での帰省が困難な状況が続き、結果は次のとおりである。

（駿東学園）

（人）

	1日～3日	4日～6日	7日以上
7月～9月の期間で帰省した人	2	2	7
12月～1月の期間で帰省した人	0	4	1
上記期間以外の期間で帰省した人	0	1	3
一日も帰省できなかった人	36		

（クララ寮）

（人）

	1日～3日	4日～6日	7日以上
7月～9月の期間で帰省した人	1	0	1
12月～1月の期間で帰省した人	0	1	0
上記期間以外の期間で帰省した人	0	0	0
一日も帰省できなかった人	2		

⑦利用者入退所について

◎駿東学園

入所者数	2名	退所者数	4名
------	----	------	----

(2) 各事業所職員配置について (全事業所)

(R3,3,31 現在)

① (駿東学園) (短期入所) (日中一時)

職種	管理者	サビ管	医師	看護師		生活支援員		音楽療法士	
	(常兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)	(非兼)		(非兼)
現員	1	1	2	3		24	10	0	3
常勤換算	1	1	0.1	2.9		32.4		0.4	
	35.7								
職種	栄養士	事務員		調理員		他			
	(常兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)			
現員	1	1	3	4	1	1			
常勤換算	1	3.1		4.3		0.1			

② (クララ寮)

職種	管理者	サビ管	世話人		生活支援員		事務員
	(常兼)	(常兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)	(非兼)	(常兼)
現員	1	1	1	2	0	4	1
常勤換算	1	0.3	1.1		1.1		0.1

③ (こでまり)

職種	施設長	生活支援員		事務員	調理員	看護師
	(常兼)	(常兼)	(非兼・専)	(常兼)	(常兼)	(常兼)
現員	1	1	6	1	1	1
常勤換算	1	3.0		0.1	0.5	0.1

④ (なでしこ)

職種	管理者	相談支援専門員
	(常兼)	(非専)
現員	1	1
常勤換算	1	0.8

(3) 日中活動について

① (駿東学園) (こでまり) (短期入所) (日中一時)

主な日中活動は、次のとおりである

1) 6つの作業等の班に分かれて活動した。

- ・ひまわり班：椎茸栽培、ヘチマ作り、木工作品作り、散歩等
- ・園芸班：シクラメン栽培、野菜作り、木工作品作り等
- ・土塊班：花瓶、湯呑み、小鉢、平皿、石膏型を利用した陶芸作品作り、散歩等
- ・ワーク班：カレンダー作り、和紙染め、アクセサリ作り等
- ・クレヨン班：結び織り、刺し子、刺繍等の手芸作品作り、リハビリ等
- ・ドリーム班：散歩、リハビリ、ドライブ等

- 2) レクリエーションでは、音楽的な活動・健康維持に努めた体操・塗り絵や建物内の装飾等の創作活動を密にならない環境設定をした上で実施した。
- 3) 日中活動についてはコロナ禍における地域での感染状況を勘案して、以下のような活動場所や活動内容を工夫し、新たな日中活動を模索しながら実施した。
- ・外活動：野菜作り、環境整備、散歩等
 - ・創作活動：あんず寮、くるみ寮に分かれて、手芸活動、塗り絵等
 - ・散歩、リハ活動：あんず寮、くるみ寮に分かれて、散歩やリハビリ等
 - ・こでまり、日中一時：入所利用者との接触を避け、活動場所をドリーム班教室とし、創作活動や散歩等
 - ・個別外出（外食）については、自粛対応を継続し、毎月1回程度利用者の希望を確認しながら近隣の飲食店で実施しているテイクアウトを活用し、模擬外食としての楽しみの機会を設定した。

②（クララ寮）

火曜日から土曜日は、「駿東学園地域活動支援センターこでまり」を利用し、上記のこでまりの日中活動を行った。こでまり休日時は、コロナ禍における感染予防のため、外出等は控え、クララ寮内外の環境整備等を実施した。

(4) 各種行事について（全事業所）

今年度の行事は新型コロナウイルス感染予防対策のため、下記のとおり実施した。

行事名	予定日	実施日	場所等
花見	4月8日	4月8日	小山町総合グラウンドでの実施を予定したが、行事としては中止し、学園内で昼食をお花見メニューにて行う。
ハイキング	5月14日	5月14日	近隣及び学園グラウンドを散策後、学園にてハイキングメニューを提供。
明倫小学校運動会	未定	未実施	招待なし
親子一泊旅行	6月1～2日	6月1日	代替企画 学園館内にてお土産購入を模した買い物体験、昼夕食は利用者人気メニューを調査して提供
ふれあい広場	6月21日	中止	主催者より中止の案内
サマーコンサート	7月4日	7月22日	7月22日実施の納涼祭と合同で実施
七夕	7月7日	7月7日	駿東学園ホール
盆踊り	未定	中止	主催者より中止の案内

納涼祭	7月22日	7月22日	サマーコンサートと合同実施 カラオケ大会や室内ゲームを 実施。昼食は納涼祭メニュー を提供
小山町夏祭り	8月2日	中止	主催者より中止の案内
バーベキュー大会	8月19日	8月19日	猛暑のため調理は厨房で実 施。花火は打ち上げ花火は取 りやめ、手持ち花火を実施
明倫地区運動会	未定	中止	主催者より中止の案内
スポーツ交歓会	9月17日	中止	施設間協議の上、中止とした
駿東学園運動会	10月10日	10月13日	台風の為13日に延期し実施。 保護者、外部団体等の参加は 見合わせていただき、ミニ運 動会として計画、実施
棟旅行（あ男く女） 棟旅行（あ女く男） 忘年会	10月22日 23日 11月18日 19日 11月1日	11月18日	今年度は旅行については中 止。忘年会と合同で学園内で 11月の行事として「おつかれ さま会」を寮ごとで実施。
餅つき	12月3日	12月3日	杵と臼を用いての餅つきは中 止し、感染症対応の啓発レクレ ーションを各寮ごとで実施。昼 食は餅のメニューを提供。（明 倫小との交流も中止）
クリスマス会	12月25日	12月25日	学園内で各寮ごとに分かれて 実施。参加者は利用者、職員 のみ。
どんど焼き	1月14日	中止	主催者より中止の案内。
ひな祭り	3月3日	3月3日	各寮ごとに分かれて実施。

(5) 感染症関係について（全事業所）

- ①新型コロナウイルスの世界的な流行に伴い、厚労省、保健所等からの通達等を基
に、嘱託医等に助言を仰ぎながら、近隣事業所や福祉協会等からの情報収集、嘱託
医に指導を仰ぐ等、感染防止対策の継続を徹底し、必要に応じて感染対策を更新し
てきた。

- ②感染予防対策において、防護服の着脱テクニックの習得、ゾーニング形成、勤務体制等、万一の備えに必要な対策の検討を重ねた。ゾーニング形成については、感染者発生を想定してドリーム班教室の改修工事を済ませた他、障害福祉サービス等衛生管理体制確保支援等事業費補助金事業で申請をして、陰圧装置の購入については2月8日に購入設置が完了した。据置式のもの1台はあんず寮3人部屋に設置し、移動式のもの2台は作業棟若しくはくろみ寮居室で使用できるようにした。
- ③新型コロナウイルスによる感染者が発生した時を想定し、職員の福利厚生のため、労働災害総合保険に加入した。
- ④インフルエンザ予防接種は令和2年11月9日に実施した。全事業所、インフルエンザ及びノロウイルス罹患者は出なかった。

(6) 事故報告等について (駿東学園) (クララ寮)

①事故報告

項目		件数				合計件数
		駿東学園	クララ寮	短期入所	こでまり	
怪我等	通院あり	13	0	1	0	74
	通院なし	32	0	0	1	
薬	誤与薬	2	0	1	0	
	再与薬	6	0	1	0	
	未与薬	3	0	0	0	
その他		11	0	2	1	

内、3件は障害福祉サービス等の提供に係る事故報告要領入所利用者に則り静岡県並びに関係市町に報告した。誤与薬件数が2件発生し、再与薬、未与薬についても件数が増加したため、与薬マニュアルの改定を行なうと共に、職員に注意喚起を図った。

②ヒヤリハット 26件

以上、事故報告等については、職員会議並びに朝の打合せ等において、情報共有すると共に改善策等について職員間で共通認識を持った。

(7) 人権・権利擁護について (全事業所)

全職員を対象に毎月権利擁護チェックリストの配布 (毎月の職員会議日) により自己点検を実施回収した。回収したチェックリストの確認及び整理を担当職員で実施し、毎月のチェックリストによる自己点検を権利擁護に対する職員の意識の向上に役立てた。

(8) 防災対策について（全事業所）

避難訓練：以下の訓練を実施した。

	(駿東学園) (こでまり) (短期入所) (日中一時)	クララ寮
火災想定避難訓練	8回	6回
地震想定避難訓練	4回	6回
研修	1回	1回

その他)・新任職員を対象とした避難訓練等防災全般に研修実施(4月6日)

- ・毎月1日に非常伝言ダイヤル(171)の利用訓練を実施。
- ・防災食のローリング備蓄による消費は、新型コロナ感染時に備え、消費を控えた。

注) 駿東学園には、こでまり、短期入所、日中一時を含む

(9) 防犯対策について（全事業所）

①(駿東学園) (こでまり) (短期入所) (日中一時) (なでしこ)

これまで通りの、防犯カメラの設置、夜間の施錠の対応、また、夜間等の不審者対策として、夜勤者は緊急通報装置を常時携帯し勤務した。

②クララ寮

これまで通り、昼夜問わず防犯会社とのセキュリティ契約で防犯対策にあたった。

(10) 苦情(要望)について(全事業所)

苦情(要望)解決委員会を1回開催した。苦情(要望)の件数については、法人ホームページ、季刊誌ミルトスに掲載予定並びに職員、利用者保護者に報告。苦情(要望)の件数は下表のとおりである。

(件数)

	駿東学園	クララ寮	こでまり	短期入所	日中一時	なでしこ	合計
苦情	0	0	1	0	0	0	1
要望	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	1	0	0	0	1

(11) 職員研修等(全事業所)

①法人内研修

開催年月日	研修内容	参加者の職種及び人数
令和2年4月1・2・3・6・14・21日	令和元年度新人職員研修 ・「法人の理念と福祉について・知的障害者とは・職員倫理綱領と職員行動規範・事務・医務・権利擁護」他	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、看護師(1)、事務員(3)、生活支援員(2)、調理員(1)

R2年5月27日	新形コロナウィルス対応園内研修 「防護服着脱テクニック」 「隔離区域設定シュミレーション（あんず寮）」	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、看護師(2)、事務員(1)、生活支援員(15) 相談員(1)
R2年6月16日 R2年6月17日	階層別研修（責任者、副責任者） 駿東学園におけるケースの基本的なまとめ方について ケースのまとめ方の指導方法について 利用者満足度調査について コロナ対応における備品確認	クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、生活支援員(4)
R2年6月17日	新形コロナウィルス対応園内研修 「防護服着脱テクニック」 「隔離区域設定シュミレーション（くるみ寮）」 手洗いチェッカー演習	園長(1)、クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、看護師(1)、事務員(1)、生活支援員(20)
R2年8月14日	新形コロナウィルス対応園内研修 防護服着脱テクニック（つなぎタイプ）	クララ管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、看護師(1)、事務員(3)、生活支援員(16) 相談員(1)
R2年10月21日 R2年10月22日 R2年10月23日	新型コロナウイルス対応園内研修 感染症対応（防護服着脱テクニック）	クララ寮管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、看護師(3)、事務員(4)、相談支援専門員(1) 生活支援員(34)
R2年12月2日～随時	YOUTUBEでの園内研修 応援派遣職員向け研修会用動画「新型コロナウイルス感染症における福祉・介護現場での正しい感染対策」 福祉施設の為の感染症クラスター対策マニュアル（FAQ）	理事長(1)、園長(1)、クララ寮管理者・副園長(1)、看護師(3)、事務員(2)、生活支援員(25)

R2年12月8日、10日、11日、15日、22日	<p>新人研修</p> <p>法人理念、基本方針、倫理綱領、職員行動指針、「幸せ、豊かさ、安心を求めて」、セルフエスティーム</p> <p>医務全般、リスクマネジメント、駿東学園サービス内容、生活プログラム、個別支援計画、権利擁護、事務関係</p>	<p>園長(1)、クララ寮管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、生活支援員責任者(1)、看護師(1)、事務員(1)、生活支援員(2)</p>
R3年3月3日	年間ケース発表	<p>理事長(1)園長(1)クララ寮管理者・副園長(1)、サービス管理責任者(1)、生活支援員責任者(14)、相談員(1)、事務員(1)</p>

②法人外研修

開催年月日	研修内容	参加者の職種及び人数
R2年6月1日	<p>WEBセミナー</p> <p>「新型コロナウイルスの正しい理解と感染症から利用者、職員を守る今できること」</p>	<p>看護師(1)</p> <p>生活支援員(1)</p>
R2年7月20日～8月9日	<p>WEBセミナー</p> <p>「社会福祉法人簿記入門講座①～⑤」</p>	事務員(2)
R2年9月16日	<p>WEBセミナー</p> <p>「排泄ケア」</p>	生活支援員(1)
R2年11月13日	<p>令和2年度サービス管理責任者更新研修</p> <p>主催者：静岡県健康福祉部障害者支援局</p> <p>場所：静岡県総合社会福祉会館</p>	生活支援員(1)
R2年11月18日	<p>WEBセミナー</p> <p>令和2年度社会福祉施設等職員防災研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震防災応急計画及び南海トラフ地震防災計画の作成について ・要配慮者利用施設の避難訓練について ・どう備える？あなたのまちの被害想定と防災対策 	<p>クララ寮管理者・副園長(1)</p> <p>生活支援員(1)</p>

R2年12月1日～12月3日	WEBセミナー 強度行動障害支援者養成研修	生活支援員（2）
R2年12月3日	危険物取扱者保安講習	事務員（1）
R2年12月4日	WEBセミナー 令和2年度 障害の捉え方講座	生活支援員（2）
R2年12月8日	動画配信方式 令和2年度障害児・者サービス事業者説明会（集団指導）	園長（1）、クララ寮管理者・副園長（1）、サービス管理責任者（1）、事務員（2）
R2年12月11日	オンライン 第58回東海地区知的障害者関係施設長等研究協議会 ・オープニングセッション ・東海地区施設長セミナー：実践レポート ・東海地区施設長セミナー：講演 ・東海地区施設長セミナー：中央情勢報告 ・東海地区施設長セミナー：クロストーク ZOOM ウェビナーにて視聴参加	園長（1）、クララ寮管理者・副園長（1）
R2年2月5日	WEBセミナー WEB 会議ツール活用セミナー（実践報告） ～新たな可能性を切り開く～	クララ寮管理者・副園長（1）
R3年2月15日	ZOOM ミーティング 令和2年度第1回地区代表者会議	クララ寮管理者・副園長（1）
R3年1月20日～2月3日（配信） R3年2月4日（ライブ配信）	WEBセミナー 非行・犯罪行為に至った知的障害者を支援し続ける人のための実践者研修会 福祉と医療の連携—精神科医療との繋がり方—	相談支援専門員（1）
R3年2月24日	令和2年度セルフリーダーシップのススメ（ZOOM）	生活支援員（2）
R3年2月25日	令和2年度施設長等研修会（ZOOM） ①障害者支援部会分科会 ②地域支援部会分科会	①園長（1）、 ②クララ寮管理者・副園長（1）

R3年3月1日	令和2年度第1回おやま福祉介護アライアンスネットワーク会議 (ZOOM)	クララ寮管理者・副園長 (1)
R3年3月2日	令和2年度人が育つ組織づくり講座 (ZOOM)	生活支援員(2)
R3年3月4日	令和2年度部会協議会 オンライン配信 (ZOOM ウェビナー)	クララ寮管理者・副園長 (1)
R3年3月11日	第57回東海地区知的障害関係施設職員研究協議会 第20回愛知県知的障害関係施設職員等研究大会 テーマ:「共存」から「共生」へ 支え合う未来に向けて課題を見つめる可能性を探る オンライン配信 (ZOOM ウェビナー)	生活支援員(1)
R3年3月12日	令和2年度「新型コロナウイルス感染症対策講座第2弾午後の部」 オンライン配信 (ZOOM ウェビナー)	クララ寮管理者・副園長(1)

③研究会等自己研鑽支援

社会福祉士会等に参加し自己研鑽に努める職員には勤務を配慮。

④資格・免許等取得

- ・ 乙種第4類危険物取扱者 1名合格
- ・ サービス管理責任者更新研修 1名修了
- ・ 知的障害を理解するための基礎講座 1名修了
- ・ 社会福祉施設長資格認定講習課程 1名修了
- ・ 知的障害援助専門員養成通信教育 1名修了
- ・ 強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修) 2名修了

⑤御殿場小山自立支援協議会関係

なでしこの相談支援専門員は、御殿場小山自立支援協議会の運営に運営委員として携わる。会議等は、運営会議 (7回)、相談支援部会 (1回)、くらし部会ワーキング～地域生活支援拠点に係る打ち合わせ会 (2回) に出席した。

年1回の全体会については書面決議とした。

(12) 主な契約、修繕等について (10 万円以上)

・電気工作物保安管理費 (年)	村松電気管理事務所	184,800 円
・水質検査 (年)	芝浦セムテック株式会社	622,600 円
・嘱託医契約 (年)	一般財団法人神山復生会神山復生病院	2,520,000 円
・人事労務管理に関する相談契約 (年)	ウィルゴ社会保険労務士法人	198,000 円
・理学療法士指導料 (年)	荒木勇次理学療法士	251,424 円
・コンサルティング業務 (年)	塩崎崇文会計事務所	792,000 円
・消防用設備点検 (年)	有限会社富士消防用品商会	341,000 円
・退職金掛金	独立行政法人福祉医療機構	3,693,500 円
・浴室補修工事	株式会社三協	506,000 円
・トップライトガラス修理	株式会社オサコー建設	176,000 円
・静岡県知的障害者福祉協会	会費	146,000 円
・会計ソフト保守料	株式会社 CIJ	121,000 円
・感染症対策工事	株式会社三協	319,000 円
・社会福祉事業者総合保険	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	364,280 円
・マスク	株式会社協和ソニック	132,000 円
・あんず寮業務用シンク	株式会社三協	154,000 円
・労働災害総合保険・使用者賠償責任保険	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	285,800 円
・福利厚生制度掛金	社会福祉法人福利厚生センター	520,000 円
・浄化槽清掃 (年)	小山衛生社	699,600 円
・浄化槽維持管理 (年)	小山衛生社	132,000 円
・一般廃棄物処理 (年)	富士総業株式会社	396,000 円
・発電機部品交換修理	静甲株式会社	605,000 円
・発電機蓄電池交換	静甲株式会社	341,000 円
・作業棟火災保険 (5 年)	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	198,980 円
・退職金掛け金	一般財団法人静岡県事業共済会	731,400 円
・beat (ネットワークセキュリティ) (年)	富士ゼロックス株式会社	249,600 円
・ドリーム教室新型コロナ対策工事	株式会社三協	990,000 円
・エレベーター保守 (年)	SEC エレベーター株式会社	422,400 円
・冷蔵庫	有限会社ハローイワタ	147,950 円
・あんず寮連絡通路自動ドア修理	株式会社オサコー建設	319,000 円
・職員寮外部ブレーカー及びキャビネット交換工事	株式会社オサコー建設	143,000 円
・浄化槽工事実施設計	株式会社アーククルー一級建築士事務所	1,518,000 円
・お疲れ様会食事	二代目魚がし御殿場店	226,087 円
・クララ寮火災保険	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	345,440 円
・AED	有限会社駿東メディカル	399,300 円
・職員インフルエンザ予防接種	一般財団法人神山復生会神山復生病院	183,000 円

・クララ寮地代 湯山きく枝	147,163 円
・厨房排気ダクト清掃 株式会社浜松空調工業	306,900 円
・自動車保険 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	413,490 円
・利用者、職員健康診断 公益社団法人有隣厚生会富士病院	952,859 円
・特殊建物定期調査 株式会社アーククルー一級建築士事務所	396,000 円
・空気清浄機 東栄商工株式会社	520,960 円
・陰圧装置 株式会社東海医療器械	3,388,000 円
・陰圧装置設置工事 株式会社オサコー建設	107,800 円
・電話リース シャープファイナンス株式会社	1,543,080 円
・地代 天野勝	1,643,866 円
・地代 天野政雄	1,536,171 円
・利用者、職員健康診断 公益社団法人有隣厚生会富士病院	686,136 円
・浄化槽及び浄化槽周辺工事 株式会社オサコー建設	20,845,000 円
・浄化槽及び浄化槽周辺工事監理業務 株式会社アーククルー一級建築士事務所	528,000 円
・害虫駆除（年） 有限会社関東消毒	257,400 円
・印刷機保守（年） 東栄商工株式会社	137,500 円
・警備保障（年） セコム株式会社	175,560 円

(13) 固定資産(器具及び備品等)の取得と除却について

①取得

・シンク 株式会社三協	154,000 円
・ロスナイ 株式会社オサコー建設	319,396 円
・ロスナイ 株式会社オサコー建設	105,138 円
・ロスナイ 株式会社オサコー建設	319,396 円
・ロスナイ 株式会社オサコー建設	287,650 円
・ロスナイ 株式会社オサコー建設	112,420 円
・エアコン 株式会社三協	363,597 円
・ドリーム教室壁増設 株式会社三協	257,966 円
・冷蔵庫 有限会社ハローイワタ	147,950 円
・AED 有限会社駿東メディカル	399,300 円
・多目的空気清浄機一式 株式会社東海医療器械/株式会社オサコー建設	2,021,800 円
・陰圧ブース① 株式会社東海医療器械	737,000 円
・陰圧ブース② 株式会社東海医療器械	737,000 円
・浄化槽 株式会社オサコー建設	20,424,152 円
・フェンス 株式会社オサコー建設	502,372 円
・浄化槽周辺外灯設備一式	520,347 円

②除却

・冷水器	159,600円	平成21年8月14日取得
・AED	358,560円	平成27年9月28日取得
・デスクトップパソコン（事務所用）	160,650円	平成22年3月15日取得
・アーチハウス	2,000,000円	昭和62年8月31日取得
・くるみ浄化槽設備	6,870,020円	平成16年3月31日取得
・浄化槽設備	3,252,230円	平成16年3月31日取得
・浄化槽設備	593,236円	平成16年3月31日取得
・室内遊具	237,090円	平成16年3月31日取得
・事務家具一式	400,890円	平成16年3月31日取得
・ベット一式	1,787,100円	平成16年3月31日取得
・ベット一式	396,480円	平成16年3月31日取得
・家電	634,200円	平成16年3月31日取得
・浴室介助備品	294,000円	平成16年3月31日取得
・リハビリテーブル	162,619円	平成16年3月31日取得

※一部除却

・食卓家具一式	110,250円	平成16年3月31日取得
・厨房備品一式	129,261円	平成16年3月31日取得
・くるみ浴室設備一式	224,280円	平成16年3月31日取得
・家電一式	409,290円	平成16年3月31日取得
・食卓家具	642,600円	平成16年3月31日取得
・事務家具	1,254,143円	平成16年3月31日取得
・ベッド	61,530円	平成16年3月31日取得
・厨房設備一式	254,343円	平成16年3月31日取得

（注）金額については、取得価格。

(14) 会計について（全事業所）

令和2年度会計に係る計算書類等及び財産目録は、決算書類のとおりである。

(15) 寄附金について

駿東学園拠点区分（56件）	3,086,909円
（内訳）	
・法人（1件）	1,000,000円
・駿東学園（施設入所）（54件）	2,076,909円
・クララ寮（1件）	10,000円

(16) 労働安全衛生関係について（全事業所）

江藤産業医と契約を締結し職員の健康管理及び健康管理指導にあたり、ストレスチェックも実施した。

また、毎月江藤産業医が来園され、労働安全衛生関係について点検を受けると共に、コロナウイルス感染予防対策に関する助言を仰ぎ、意見交換を実施してご指導を頂いた。

(17) 地域貢献について（全事業所）

新型コロナウイルス感染予防のため、地域貢献として、地域住民との交流並びに知的障害者への理解のための啓発、ボランティア団体の受け入れ、実習生の受け入れ等の予定については自粛することとなった。（全事業所）

①地域住民との交流並びに知的障害者への理解のための啓発

- ・小学生に知的障害者への理解の為の啓発のため、明倫小学校との交流（駿東学園での餅つき）を予定したが、中止した。
- ・地元のどんど焼き、北郷地区盆踊り、小山町夏祭り、ふれあい広場はすべて中止となった。
- ・地元の明倫小運動会への参加も自粛した。
- ・駿東学園隣接のうさぎ沢のホタル観賞の時期に駿東学園の駐車場を解放した。
- ・明倫地域まちづくり推進協議会（旧称：明倫地域金太郎計画推進協議会）実施の地元芋掘りについては感染予防対策を図って参加した。
- ・地元神社会や大脇区班長会議等に参画した。
- ・小山町社会福祉大会に参加し、町民と交流並びに知的障害者への理解の為の啓発を図った。

②ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルス感染予防のため、定期的なボランティア団体のこの期間での受け入れを基本的に自粛してきたが、地域での感染状況を勘案して受け入れ体制を確保した。しかし、地域での感染者発生等により予定をキャンセルすることになり、年間を通して受け入れはできなかった。個人の方については地域での感染状況により受け入れが可能な日について受け入れができた。

- ・個人の皆様

1名の方が活動して下さいました。

③実習生の受け入れ（受け入れ校）

- ・新型コロナウイルス感染予防のためこの期間での受け入れは中止した。

④小山町教育委員会との連携

- ・教員の研修等の申し入れがなく、今年度の受け入れ機会はなかった。

⑤上記の②③④の受け入れ状況

		受入数	受入日数	延人数	合計（人）
実習生（0校）		0（-33）	0（-114）	0（-351）	0（-351）
ボランティア	団体	0（-12）	0（-18）	0（-341）	17（-346）
	個人	1（-2）	17（-70）	17（-70）	
学校教諭		0（-3）	0（-4）	0（-6）	0（-6）
注）駿東学園保護者会は、上記表には含めていない。（ ）は、前年比					17（-697）

⑥福祉避難所

- ・災害時における福祉避難所として小山町と平成19年8月に協定を締結しているが、学園の立地箇所として孤立する可能性があることを以前より進言してきた。今年度、県道につながる道路の確保なども含めて、協議の場の設定を考えていたが、新型コロナ感染対策等のため進展が滞ってしまった。感染状況の推移をみながらとなったが、連絡をとるなど働きかけは継続した。

(18) 保護者会（行事等含む）について（駿東学園）（クララ寮）（こでまり）

本年度の保護者会との連携状況は、次のとおりである。

- ・保護者会はコロナウィルス感染対策のため開催できなかった。
- ・10月5日に保護者会役員会を実施し、次年度役員改選に向けた話し合いの場を持ち、併せて新型コロナウィルス対策について説明を行なった。実施にあたっては、感染者発生地域にお住いの保護者には参加を控えていただき、ドリーム班教室にてソーシャルディスタンスを図るなど感染防止対策を図ってとりおこなった。
- ・各保護者に対して、毎月近況報告、感染対策の状況等、帰省等のご案内等、郵送して報告を行なうと共に、保護者の方からの要望等をお伺いするため、書面にて配布回収し、お電話での対応も含めてご意見をいただく対応を実施した。
- ・個別支援計画実施状況並びに要望の聞き取りについては、新型コロナ感染リスクを考慮して対面での実施を自粛した。そのため、9月、3月に個別支援計画説明資料を郵送し、それぞれの時期において「個別支援意向確認書」を同封して意向確認を行なった。

(19) 施設整備について

駿東学園浄化槽及び浄化槽周辺整備工事業を実施し、令和3年3月10日に完了した。総事業費は22,891千円である。